

介護保険事業支援計画に記載した、市町村が行う自立支援、介護予防又は重度化防止及び介護給付の適正化に関する取組の支援についての目標（平成 30 年度）に対する自己評価結果

都道府県名： 石川県

| ア 取組の支援についての自己評価結果 | |
|--------------------|---|
| 項目名 | |
| 自立支援に向けた地域ケア会議の推進 | |
| 目標を設定するに至った現状と課題 | |
| | <p>要支援者等、介護の必要性が軽度の高齢者は、掃除や買い物などの生活行為の一部が難しくなっているものの、生活の仕方や道具を工夫することで、生活が改善することが期待できるので、アセスメント及び自立支援に資するケアマネジメントが重要になる。また多職種の視点から個別事例の検討を行う地域ケア個別会議を活用し、地域の課題を発見し、不足する地域資源の創出を図ることが重要である。</p> <p>県内保険者の地域ケア会議実施に関しては、16 保険者/19 保険者が実施しているが、地域課題の把握や地域づくり、政策形成につながるよう質の向上が必要である。</p> |
| 取組の実施内容、実績 | |
| (取組内容) | |
| | <ul style="list-style-type: none">・ 第 1 回介護予防事業担当者研修 (H31. 2. 15) 保険者を対象に地域ケア会議の意義・役割について説明したほか、取組の進んでいる保険者による模擬地域ケア会議を行った。・ 第 2 回介護予防事業担当者研修 (H31. 3. 11) 地域ケア会議の円滑な事業推進のために「課題整理総括表」の活用を目的にした研修を行った。 |
| (実績) | 自立支援に向けた地域ケア会議実施市町数 H29 年度 13 市町 → H30 年度 16 市町 |
| 自己評価 | |
| | 県の計画に記載してある 2025 年までに県内全市町で実施という目標に関しては、達成可能と見込まれる。 |

| イ 管内保険者の自己評価結果の概要 | |
|-------------------|--|
| | <p>計画に地域ケア会議の実施回数を目標に掲げている保険者の多くは、数値目標は順調に達成している。目標達成の要因として、多職種との連携が進んだことを挙げる保険者がいくつかあった。</p> <p>一方で地域課題を的確に把握し、政策形成に活用するまでに到達している保険者は少なく、地域ケア会議における質の向上が今後の課題である。</p> |

| ウ まとめ (ア及びイから考察した現状・課題と対応策) | |
|-----------------------------|--|
| | <p>地域ケア会議未実施の保険者に対しては、県が研修等を通じて引き続き実施を促していく。</p> <p>また実施済みの保険者に関しては、計画に記載の数値目標（開催回数等）の達成のみならず、活用についても、県が引き続き介護予防事業担当者研修において支援していく。</p> |